

東日本婦人部ニュース

国 労 東 日 本 婦 人 部
発行責任者 佐々木 久恵
編 集 斎藤 七重



NO.134

発行年月日 2007年 1月17日

第20回 東日本婦人部定期委員会

東日本婦人部

委員会開催予定

は、一月二十一〜二十一日茨城県ひたちなか市ホテルユー・白亜紀にて開催されます。二〇〇六年の婦人部の運動方針を決定する大切な委員会です。多くの仲間が結集することを期待しています。

地方の状況

盛岡

青森の仲間は盛岡の研修センターに研修に行っている。今まで国労差別で行かせてもらえなかったが、最近は順番で行っている。盛岡のYさんは、今のままでよいといっている。あと1年頑張る。盛岡健セは現在健康診断中で忙しいとのこと。

一ノ関駅は30人いた社員が、現在20人でやっている。後方でフオロ―する人がいないので大変

茨城・埼玉・千葉・東京
にっぽん・にっぽん・にっぽん
にっぽん・にっぽん・にっぽん

だ。主任も窓口に入り泊り勤務をやっている。

仙台 郡山駅のS①さんと車両センターのS②さんが大阪の婦人部中央委員会に参加してきた。

仙台病院ではポケベルを持っているが、現在持ちたくないと言っている。Tさんは十数回試験を受けているが受からない。そんな仲間がいっぱいいる。だいたい受けていない人が合格している不平等がある。

仙台駅では、泊り勤務が入っている。年齢も高くなってくると泊り勤務はきつい。

長野

労働実態調査は、配布した。Tさんはもう少しで退職なので委員会には是非参加したいといっていた。

Kさんは、十一月から勤務時間が変わった。営業効果のある時間に変更するのが今のやり方だ。営業の終了が二十時三〇分になった。勤務終了は二十一時だ。

東京 止まり勤務に入ったが、終電後シャッターを閉めて歩く。誰もいない駅の中は変な感じだ。女性の泊り者も多く風呂の時間が重なる。ベットが5個しかないのに6人のときもあり、やりくりが大変だ。

明けのときは疲れるので寝てしまふ。風寝をしすぎると夜が寝られないので難しい。

朝は変な客がいたりする。これから忘年会のシーズンなので心配だ。

明けましておめでとうございます。
今年もよろしく
お願いします！

婦人部常任委員一同